*岐阜県医療機関光熱費高騰対策支援金*

*申請書類等チェックリスト*

|  |  |
| --- | --- |
| 申請事業者名 |  |

申請書類

□　「岐阜県医療機関光熱費高騰対策支援金交付申請書」（別記様式）

□　「遵守事項」別紙１

□　「振込先確認書」別紙２

□　「支援金額算定調書」別紙３（病院又は３床以上の有床診療所の場合のみ）

□　委任状又は事務委任規則等（任意様式）（委任等を受けて申請する場合のみ）

岐阜県医療機関光熱費高騰対策支援金交付申請書（別記様式）

□　申請日付は「令和４年１２月２２日～令和５年２月２２日」の間となっている

□　申請日、住所、申請事業者名、代表者職氏名、担当者欄が全て記入されている

□　申請額が別紙３の⑤と同じ金額が記載されている

□　施設の種類のいずれかに ○ が付されている

□　施設名、住所、保険医療機関コード（病院又は診療所の場合のみ）が正しく記入されている

【病院、診療所の場合】保険医療機関の指定を受けた内容である

【助産所の場合】開設許可を受けた内容である

遵守事項（別紙１）

□　チェック欄にチェックが入っている

振込先確認書（別紙２）

□　記載された口座は、通帳の写しと合致している

□　開設者や施設に関係する口座であると明確に判断できる（口座名義人が申請者と異なる場合）

　　【例１】申請者：○○法人○○会○○病院　病院長　○○、口座名義人：○○法人○○会理事長　○○

　　【例２】申請者：○○○診療所　院長　○○、口座名義人：○○○診療所　会計責任者　○○

支援金額算定調書（別紙３）

□　①の記載内容が別記様式の「３　施設名等」と一致している

□　②に「病院」又は「診療所」と記入されている

□　③が令和４年12月１日時点の許可病床数である

□　⑤の金額が③×④の計算結果が記入されている

委任状（任意様式）

□　委任者には施設の開設者が記入されている

□　受任者（代理人）が申請者と同一である（別記様式の申請事業者等の内容と一致している）

□　委任者と受任者の印鑑がそれぞれ押印されている（法人の場合には、法人代表者印であること）

□　当支援金に係る事務の権限委任が明確である

事務委任規則等

□　申請者と開設者が同一法人等である

□　当支援金に係る事務について定められた箇所が添付されている

　　（規則等の抜粋を添付する場合は、規則等の名称がわかる箇所と該当箇所が添付されていること。）

□　規則等で定められた者が当支援金の申請者となっている

　　【誤りの例】規則等では官公庁への手続きは「病院長」と定められているが、申請者が「事務局長」である